

# 「防災ラジオ」の試験運用開始

「防災ラジオ」の試験運用を5月18日(月)から行う予定です。

- 毎日正午と午後5時に時報（音楽）を流します。
- 新型コロナウイルス感染症関連の放送やJアラートの訓練放送なども行います。
- その他、随時テスト放送を行う場合があります。

※防災ラジオは、順次配達しています。防災ラジオが届いたら、いつでも受信できるように設置しましょう。  
 ※放送が受信できないときは、下記にご連絡ください。



防災ラジオが届いたら・・・

## 防災ラジオの組立て方法

1. 防災アンテナを取り付ける  
 接続部分を差し込み、金具のみを時計回りに回して固定する。  
 ※防災アンテナを取り付けないと、防災行政無線等は受信できません。
2. ACアダプタ（電源コード）を取り付ける  
 ACアダプタ（電源コード）を、①本体右側面の一番下の電源入力端子と②家庭用コンセントに接続する。  
 ※自動で電源が入ります。スイッチはありません。
3. なるべく窓際の安定したところに置く

☎防災・危機管理課防災・危機管理係 ☎②8363（市役所4階）

## 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する市長からのメッセージ

4月7日に緊急事態宣言が発令され、日田市に隣接する福岡県も対象地域に指定されました。また、同日には日田市でも初の感染者が確認されました。さらに4月16日に政府は緊急事態宣言を全国に拡大するなど、国内において感染者が急速に増加しており、一向に収束の兆しは見えず深刻な事態となっています。

このような中、市民の皆さんにはまず「防疫」に対して強い関心を持っていただき「うつらない」ように、そして「うつさない」ように「入念な手洗いやうがい・咳エチケット・マスクの着用」などを徹底していただきたいと思えます。併せて、不要不急の外出は自粛するとともに①換気の悪い“密閉空間”、②多数が集まる“密集場所”、③間近で会話や発声をする“密接場面”の「3つの密」を避けることを必ず守るようにしてください。大変な不便をおかけしますが、ウイルスのまん延を防ぎ、一日も早い収束を目指したいと考えています。一人ひとりが、これまで以上に適切な行動と危機意識を持った行動に努めていただきますようお願いいたします。

次に、医療の現場では医療従事者は、医療崩壊を防ぎ市民の命を守るために日夜を問わず懸命な努力を続けています。しかし、残念なことに医療に携わっているということで、従事者や関係者が偏見や差別を受けているという事実も発生しています。また、実際に感染者が確認される中で、本人や家族、またその地域や関係者の人々に対しても、偏見や差別的な目が向けられているといったこともお聞きします。市民の皆さんには、そういった人たちや地域などを差別することがないよう、冷静に対応していただきますようお願いいたします。大切な人を守るため、今こそ市民一丸となって力を合わせ、この難局を乗り越えていきましょう。

**あなたの理解と行動が、大切な人や社会を守ります**

令和2年5月1日 日田市新型コロナウイルス感染症対策本部 本部長（日田市長） 原田 啓介



広報ひたは、資源保護のため植物油インキを使用しています。